

Pioneer

Bluetooth ユニット

ND-BT10

取扱説明書

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）

- カーオーディオ／カーナビゲーション商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口
： ☎ **0120-944-111**
： 【一般電話】 **03-5496-8016**
- ファックス受付
： **03-3490-5718**

<ご注意>

- 「0120」で始まる ☎ フリーコールは、携帯電話・PHSなどからはご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。
- 修理に関しては、別添えの「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご参照ください。

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>
※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

© パイオニア株式会社 2009

< KKNZF > < 09C00000 > < CRA4274-A >

carrozeria

必ずお読みください

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意（ナビゲーション同梱の「安全上のご注意」もお読みください）



警告

[異常時の処置]

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常がございましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

本機について

本機は、パイオニア製ナビゲーションシステム用の Bluetooth アダプターです。

- Bluetooth 無線技術を利用して、Bluetooth 方式対応の携帯電話でハンズフリー通話することができます。
- BT AUDIO (Bluetooth オーディオプレーヤー) 対応の Bluetooth 機器 / 携帯電話と Bluetooth 無線技術を利用して接続すると、Bluetooth 機器をパイオニア製ナビゲーションシステムの BT AUDIO ソースとして使用することができます。
- ハンズフリー時の着信音および通話音のスピーカー音量は、携帯電話の機種によって異なります。
- 電話機によっては、一括電話帳転送ができない場合があります。
- 本機と接続可能なナビゲーションシステムおよび Bluetooth 方式対応の携帯電話については (<http://pioneer.jp/carnavi-keitai/>) をご覧ください。
携帯電話接続情報については、お手持ちの携帯電話からも以下のサイトで確認できます。



- 本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンがかかっていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗する原因になります。
- 電話番号を入力して電話をかけた後、電話帳を利用するなどの高度な機能は、走行中は操作できません。そのような機能は、車を安全な場所に停車してから操作してください。

本機は、電気通信事業法に基づく設計認証を取得しています。

認証番号：TAD09-0056005

本機は、電波法に基づく設計認証を取得しています。

認証番号：R005WWDA0181

Bluetooth について

- Bluetooth とは、携帯電話やパソコンなどを接続するための短距離無線技術です。Bluetooth 方式対応機器間でハンズフリー通話やデータ転送などをすることができます。
- Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG 所有であり、ライセンス取得者パイオニア株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマークおよびトレードネームは各所有者のものであります。
- 本機は Bluetooth 方式対応の携帯電話および Audio 機器に使用できます。
- Bluetooth のバージョンによっては、本機と通信接続できない Bluetooth 方式対応の携帯電話があります。
- 本機は、すべての Bluetooth 方式対応の携帯電話および Audio 機器との接続動作を確認しているわけではありません。また、Bluetooth 方式対応の携帯電話および Audio 機器との接続をすべて保証するわけではありません。
- 本機と接続した状態で、Bluetooth 方式対応の携帯電話で発信、着信、割込通話の操作を行うと、本機と Bluetooth 方式対応の携帯電話の状態が一致しないことがあります。
- Bluetooth 無線接続状況は周囲の環境に左右される場合があります。
- 車のエンジンスイッチを ACC または ON にしているとき、本機は電話の待ち受け状態になります。
- 対応プロファイルとその概要は次のとおりです。

HFP(Hands Free Profile) : Bluetooth 方式対応のハンズフリー機器と接続するためのプロファイル

OPP(Object Push Profile) : アドレス帳やスケジュールを転送するためのプロファイル

DUN(Dial Up Network) : ダイヤルアップネットワークをするためのプロファイル

A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) : 高音質オーディオを転送するためのプロファイル

AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) : AV 機器をリモートコントロールするためのプロファイル

- * 通信接続する Bluetooth 方式対応の携帯電話および Audio 機器に同じプロファイルが搭載されている必要があります。

電波に関するご注意

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また本機は日本国内のみで使用できます。
- 下記の事項を行うと法律に罰せられることがあります。
 - * 分解 / 改造すること。
 - * 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。
- 本機の無線機能は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器 (電子レンジ、無線 LAN 機器など) が使用していますので、電波の干渉により、本機の無線機能の音声とぎれたり聞きとりにくくなる場合があります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼす場合があります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。
 - * 無線 LAN を利用した AV 機器・防犯機器などを使用している環境で、本機の無線機能を使うと、音声とぎれたり、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります。
- その他、下記の機器でも、2.4GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声とぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。
 - * 火災報知器・ワイヤレス AV 機器 (テレビ、ビデオ、パソコンなど)
 - * 工場や倉庫などの物流管理システム・鉄道車両や緊急車両の識別システム
 - * マイクロ波治療器・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - * 自動ドア・万引き防止システム (書店や CD ショップなど)
 - * 自動制御機器・その他、BluetoothTM 対応機器や VICS
 - * アマチュア無線局 (道路交通網システム) など

2.4FH1

2.4 FH 1
① ② ③

- ① 「2.4」 GHz 帯を使用する無線設備を表します。
- ② 「FH」 変調方式を表します。
- ③ 「1」 想定される与干渉距離 (約 10m) を表します。

本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、パイオニアカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。
保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店または修理受付センター（沖縄県のみ沖縄サービスステーション）にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

仕様

最大消費電流：250 mA
外形寸法：89 (W) × 16 (H) × 48 (D) mm
質量：80 g（ケーブル含む）
使用温度範囲：-10 ~ +60°C
保存温度範囲：-20 ~ +80°C

付属品
面ファスナー（やわらかい方×2、かたい方×2）、
取扱説明書、保証書

メモ

- 本機の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

接続の前に知ってほしいこと

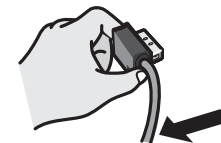
— 必ず車のバッテリーを外してから接続してください —

接続上のご注意

- 必ず付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると故障する恐れがあります。

コネクタの着脱のしかた

- コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、色が間違っている可能性がありますので、コネクタどうしの色を確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。
- コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持ってロックを押しながら引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



取り付けの前に知ってほしいこと

取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

- 本機は助手席の足元など隠れた位置にも取り付け可能ですが、固定する前にナビゲーションの取り付け状態画面でBluetoothユニットの受信状態を確認してください。
- 接続・受信状態の確認はナビゲーションに付属の説明書を参考に行ってください。

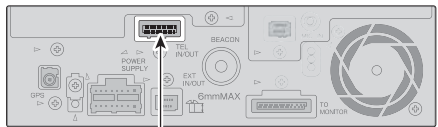
粘着テープを貼り付ける前に

- 面ファスナーを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

接続図

— 必ず車のバッテリーを外してから接続してください —

パイオニア製
ナビゲーションシステム



携帯電話接続中継ケーブル
(ナビゲーション付属)

拡張ユニット「ND-UH40」(別売)
を使用しない場合は、携帯電話接続
中継ケーブルに接続してください。

Bluetooth方式対応の
携帯電話またはAudio
機器

赤

10 cm

拡張ユニット「ND-UH40」
(別売)



WILLCOM製 データ通信
専用通信モジュール
「WSO221N」(別売)



赤

30 cm



Bluetoothユニット
「ND-BT10」(本品)

メモ

- ナビゲーションおよび他のユニットに付属の「取付説明書」と「安全上のご注意」に従って正しく接続してください。

取り付け

取り付け上のご注意

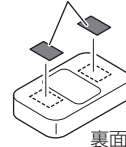
- 次のような場所には絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。
* ダッシュボードやリアトレイの上のように、直射日光の当たる場所。
* ヒーターの吹き出し口の近く。
- ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けしないでください。
- 本機は、運転の妨げにならない場所、エアバッグなどの安全装置の妨げにならない場所に取り付けてください。

- 本機は、付属の面ファスナーを使用して必ず固定してください。そのまま放置してブレーキペダルの下などに入り込むと大変危険です。
- 本機は、VICS用ビーコンユニットと電波干渉するおそれがあります。運転席付近にVICS用ビーコンユニットを取り付けている場合は、助手席の足元など、VICS用ビーコンユニットから離れた場所に固定してください。

1 面ファスナー (かたい方) をユニットの底面に貼り付ける

面ファスナーを貼り付ける前に、汚れをよくふきとってください。

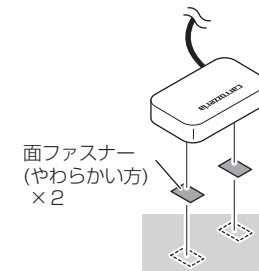
面ファスナー
(かたい方) × 2



裏面

- * 型番ラベルには、ユニットの型番、製造番号が記載されています。面ファスナーを貼るときは、型番ラベルを隠さないように貼り付けてください。

2 面ファスナー (やわらかい方) を取り付け場所に貼り付ける



面ファスナー
(やわらかい方)
× 2

メモ

- 面ファスナー (かたい方) がカーペットに貼り付く場合は、カーペットに直接取り付けることもできます。この場合、面ファスナー (やわらかい方) は使用しません。